

としまの文化と街の記憶を動画で残そう！ としまMEMORO「記憶の銀行」ワークショップ開催のお知らせ

60才以上のとしまの記憶を語ってくれる方、
その語りを映像に記録してくれる方の参加を募集！

2月5日、としまNPO推進協議会様主催の「第5回 社会貢献活動見本市 & 交流会」にて「地域文化の継承は動画アーカイブを駆使するMEMOROにお任せ 後世につなげ・としまの文化と記憶～」という記念シンポジウムを開催させていただきました。当日は、70名以上の方々に会場に足を運んでいただき、多くの方々にプロジェクトの趣旨に賛同いただきました。

この度、具体的に「としまの文化と街の記憶を動画で残す」べく、「としまMEMORO『記憶の銀行』ワークショップ」を実施することとなりました。

としまの記憶を語っていただく60才以上の方、その語りを動画として記録していただく撮影ボランティアの方に参加していただき、これから、どのように「としまの文化と街の記憶を記録していくのか」を説明するとともに、実際に撮影会も開き、撮影のポイントを解説します。

<開催概要>

■日時:5月15日(日) 午後2時～4時

■会場:勤労福祉会館(東京都豊島区西池袋2-37-4)

■定員:25名

■参加費:無料

■当日のプログラム —としまの文化と街の記憶を動画で残そう！—

- (1)なぜ、今、としまの文化と街の記憶を残していきたいのか
- (2)あなたが残したいとしまの文化と街の記憶は？
- (3)撮影方法の説明と撮影会 (4)今後の予定について
- (5)質疑応答 (6)交流タイム

■参加条件

豊島区在住の方、学校・勤務先が豊島区の方、
過去に豊島区在住で豊島区の記憶をお持ちの方

■共催

NPO法人 としまNPO推進協議会
公益財団法人としま未来文化財団

NPO法人 としまユネスコ協会
NPO法人 MEMORO「記憶の銀行」

<としまMEMORO「記憶の銀行」プロジェクトについて>

豊島区の地域文化の継承のため、豊島区内に在住の60歳以上の方々に「としまの街の記憶」「若者に語り継ぎたい文化や伝統」等のお話を伺い、その語りの様子を映像に記録し、MEMORO「記憶の銀行」の無料オンラインアーカイブに保管・共有し、永く後世に残し伝えようというプロジェクトです。

としまNPO推進協議会、としまユネスコ協会、公益財団法人としま未来文化財団MEMORO「記憶の銀行」のコラボ企画です。



<本件に関するお問い合わせ>

としまMEMORO「記憶の銀行」事務局 担当:金子

WEB: <http://www.memoro.org/jp-jp/>

TEL: 050-3488-8531 FAX: 050-3488-8531 Mail: info.jp@memoro.org

※メールでお問い合わせの際、件名に【としまMEMORO】と入れていただきますようお願いいたします。

としまMEMOROワークショップ 参加申し込み

メール(info.jp@memoro.org)、または、FAX(050-3488-8531)にてお申込みください。

申込期限:2011年5月10日(火)

お名前:

電話番号:

E-mailアドレス:

どちらを希望しますか:

語り手 撮影ボランティア

■語り手希望の方

- ・年齢(生年月日)※60才以上の方が対象です。
- ・語り伝えたい内容

■撮影ボランティア希望の方

- ・動画撮影の経験はありますか? はい いいえ
- ・動画撮影用の機器はお持ちですか? はい いいえ
- ※デジタルビデオカメラや動画撮影機能がついたデジタルカメラなどお持ちであれば結構です。
- ・動画編集の経験はありますか? はい いいえ